令５年度　福井県立大野高等学校定時制　学校関係者評価書

（問）
１　学校評価書の成果と課題は適切ですか。
２　成果と課題を踏まえた今後の改善策・向上策は適切ですか。
３　その他

（意見をお聞きした方）
令和5年度福井県立大野高等学校教育振興会学校評価委員（保護者代表1）
令和5年度福井県立大野高等学校教育振興会学校評価委員（保護者代表2）

1 教育課程 学習支援	・個別支援や、年4回の保護者会等きめ細やかな支援をしてくれている。 ・授業においては、先生方が苦手なところがあれば教えてくれる。 ・子どもが授業中に当てられることを苦手に思うところもあるが、しっかりと教えてくれている事として保護者としては受け止めている。 ・進学を希望する生徒が増えてきているので、進学に対応できるような学力向上もお願いしたい。 ・試験の範囲が広い教科もあるので、1週間前には生徒に伝えて欲しい。
2 生徒支援	・子どもは安心して、学校に行くのを楽しみにしている。先生方の支援に感謝している。 ・行事では、縦割りになる等、多様な生徒と活動を共にする機会が多いが、行事を通して多様な生徒と活動する体験は社会に出る上で必要であると思う。 ・家庭で学校のことを話す機会が中学校よりも増えている。
3 進路支援	・進路調査、個人面談、進路行事ときめ細やかな進路支援をしてくれている。 ・専門学校、大学見学等の進路行事を通して、子どもは進路に関する良い刺激を受けている。 ・様々な進路行事後は、生徒自身で進学先について調べる様子が見られる。 ・進路希望を実現するために、多様な校外体験を積ませる機会を増やして欲しい。
4 保健管理	・先生方からの生徒支援が手厚いことを、子どもの話から理解できる。 ・中学校時代に比べ、家庭で子どもから先生方の名前を多く聞くようになった。子どもと先生方の距離が近いことを感じる。 ・清掃時、真面目に清掃にしていない子がいるという話を聞くので、清掃指導に力を入れて欲しい。
5 ICT活用	・HPの更新が頻繁にあるので、子どもが学校のHPを関心を持って見ている。 ・学校ではタブレットを使用して、調べ学習をしている様子である。
全体（総括）	子どもは、学校に通うのを楽しみにいている。これは、個別支援体制や先生方の支援のお陰だと思う。また、進路の行事等で、進路意識を育んでもらっている。最近は、進学を希望する生徒も増えているので、進学に関する支援もお願いしたい。

（学校関係者評価を踏まえた今後について）
・生徒への支援を中心とした学校運営を実施し、「自立した社会人としての力を身に付ける」ことを目標に教育活動を進めていく。
・進路について、就職だけでなく進学に対応した、進路支援も充実させていく。